

これまでの検討内容と今後のスケジュール

日 程	検討内容
<p>第 1 回 (H25.10.28)</p> <p>第 2 回 (H25.11.25)</p> <p>第 3 回 (H25.12.13)</p> <p>第 4 回 (H25. 1.10)</p> <p>第 5 回 (H26. 1.20)</p> <p>第 6 回 (H26. 2. 3)</p> <p>第 7 回 (H26. 2.24)</p> <p>第 8 回 (H26. 3.17)</p> <p>第 9 回 (H26. 3.24)</p>	<p>諮問「今後の水資源政策のあり方について」の趣旨</p> <p>「水資源を巡る現状認識と今後の見通し」について</p> <p>「社会情勢の変化」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化に伴う気候変動の影響と取り組み ・大規模災害による水供給システムへの被災状況と対応 ・施設の老朽化対策と適正な維持管理 ・社会からの生活・自然環境への要請 ・健全な水循環の確保 ・雨水・再生水等の利用促進 ・低炭素社会の構築及びエネルギー供給の脆弱性 ・世界の水問題解決に向けた国際貢献と水関連技術の海外展開 ・水資源（水循環）に関する教育、普及啓発 <p>委員からのプレゼンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候変動に関する最近の知見について（三村委員） ・東京水道のチャレンジ（増子委員） ・都市開発における原単位の考え方について（横村委員） ・電力需給リスクの定量化について（松橋委員） ・水道管路システムに関する今後の展開（小泉委員） ・下水の水、物質、エネルギーの有効利用（田中委員） ・経営学における「スラック」概念について（佐々木委員） <p>関係省庁からのプレゼンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省 <p>「幅を持った社会システム」について</p> <p>中間とりまとめに向けた課題整理</p> <p>今後の水資源政策の具体的な取組に対する論点整理</p> <p>中間とりまとめ(案)・要点(案)</p>
<p>H26.4.11 中間とりまとめ 公表</p>	<p>今後の水資源政策のあり方について ～「幅をもった社会システムの構築」(次世代水政策元年)～</p>
<p>第10回 (H26.10.3) 最終とりまとめに向けて</p>	<p>水資源に関連する政策 ゼロ水(危機的な渇水)への備え 最終とりまとめに向けて - 中間とりまとめの整理 - 答申(素案)</p>
<p>第11回 (H26.11.17) 最終とりまとめに向けて</p>	<p>第 1 0 回調査企画部会議事要旨(答申(素案)について) 答申(原案) 答申概要(案)</p>
<p>水資源開発分科会</p>	<p>答申(案)</p>
<p>答申</p>	<p>今後の水資源政策のあり方について(答申)</p>

スケジュールについては、審議状況によって変更されることもあります